

アイ・ティー・ワン、三菱総研DCS システム基盤構築技術強化に向けた資本提携について

株式会社アイ・ティー・ワン(代表取締役社長 杉山 一郎 東京都新宿区)と、三菱総研DCS株式会社(代表取締役社長 木村 高志 東京都品川区)は、2011年6月24日付けで、三菱総研DCS株式会社が株式会社アイ・ティー・ワンの株式の51%を取得し、資本提携することになりましたのでお知らせします。

◆ 目的・背景

株式会社アイ・ティー・ワンは、システム開発業務の中でも、主に企業システムを構築する上で骨格となるシステム基盤構築を中心に事業を展開しております。特に金融業界をはじめとして、高い信頼性を求められる大規模な基幹システム構築の構想・設計フェーズからシステム稼働後の支援業務に至るまで、数多くの実績と経験を有しております。

一方、三菱総研グループは、高度な知見や分析力を活用するシンクタンクやコンサルティング業務に加えて、お客様の課題の解決を総合的にサポートするソリューション事業を展開・強化しております。株式会社三菱総合研究所が、主として、お客様企業の課題分析・業務のコンサルティング、ビジネスデータ活用の提案、システムのグランドデザインといった上流工程を担当し、三菱総研DCS株式会社が企業システムの設計・構築、運用、アウトソーシングを担うことにより、三菱総研グループ全体で一貫したサービス提供しております。

仮想化やクラウドコンピューティングの普及などによりシステム基盤構築技術(※)の重要性が高まるなか、株式会社アイ・ティー・ワンと三菱総研DCS株式会社のコラボレーションにより、お客様への最適ソリューションを提供する体制をさらに強化・充実することが可能となります。

(※)OS、ミドルウェア、制御プログラムなどのエンジニアリング技術を総称しシステム基盤構築技術と呼んでおります

◆ 会社概要

三菱総研DCS株式会社

1970年、三菱銀行(現・三菱東京UFJ銀行)の受託計算部門から分離独立した三菱総研DCSは、銀行・信販・クレジットカード業務で豊富な経験・実績を有する他、千葉情報センターを核としたアウトソーシングやBPO業務などでも強みを持っています。また、会社創業以来の主力サービスである給与人事サービス「PROSRV(プロサーブ)」は受託数2,000事業所と、わが国トップクラスのシェアを誇ります。

2004年からは三菱総合研究所との強力な連携体制のもと、業務・ITコンサルティングからシステムの設計・開発、そしてアウトソーシング・BPOなどの全てのライフサイクルをご提供できる日本でも数少ない企業集団として、お客様企業の直面する経営課題に最良のご提案を提供しております。

<http://www.dcs.co.jp/>

本社所在地	〒140-8506 東京都品川区東品川四丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー
代表電話番号	03-3458-9941
設立	1970年7月

代表者	代表取締役社長 木村 高志
資本金	60 億 5,935 万円
株主	株式会社三菱総合研究所、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
従業員数	1,864 名(2011 年 4 月時点)
事業内容	ソフトウェア開発とコンサルティング、各種事務計算等情報処理サービス、アウトソーシングサービス、情報通信サービス・データサービス、コンピュータシステムの販売、コンピュータ要員の教育・研修業務

以上

■本件に関する問い合わせ先

株式会社アイ・ティー・ワン

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 8 番 8 号 とみん新宿ビル 2 階
企画管理部 花田 TEL: 03-5363-5891